



席上揮毫



道成寺釣鐘お里帰り 天音太鼓(左) 日舞清姫会(右)



開会式



奉納公演 国立劇場おきなわによる沖縄伝統芸能



日高川町障害者芸術・文化祭記念講演会



山青し 海青し 文化は輝く 紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)~11月21日(日)



特集
Special Feature

第36回 国民文化祭・わかやま2021 第21回 全国障害者芸術・文化祭 わかやま大会が開催されました。

日高川町では、地域文化発信事業として道成寺に釣鐘を寄進した「逸見万寿丸」生誕700年に合わせ「道成寺釣鐘お里がえり」を開催。古典芸能の聖地「道成寺」をはじめ地域文化の発信を目的とし、10月24日(日)~11月18日(木)までの間、現在、京都妙満寺に安置されている2代目釣鐘のお里がえりと、11月3日(水・祝)には「国立劇場おきなわ」による沖縄伝統芸能の奉納公演を道成寺特設舞台において実施しました。期間中は17年ぶりにお里がえりした2代目釣鐘および同時に行われた道成寺の「秘仏千手観世音菩薩中開帳」の拝観に、県内外

から多くの観光客が訪れました。また、11月7日(日)には障害者交流事業として記念講演会「心に光を」を開催。ダウン症の書家「金澤翔子」さんをお招きし、日高川交流センターにおいて席上揮毫と、翔子さんの母である「金澤泰子」さんの講演会を実施しました。翔子さんのダイナミックで心のこもった書と、泰子さんの障害のある子どもを授かった時の闇と、その後に訪れた光について語り、多くの観客の心に感動を呼びました。期間中、ご支援、ご協力をいただきましたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。



奉納公演